

スポーツ・レクリエーション（共に楽しむスポーツ・レクリエーション）について

スポーツ・レクリエーションの進捗につきましては、各種スポーツ大会を通して、誰もが生涯にわたって様々な形で健康保持と体力向上が図られ、スポーツやレクリエーション活動に親しみ、充実したスポーツライフを送れるような環境づくりに努めてまいります。

学校並びに村民体育施設につきましては、施設の適切な管理に努め、村民の皆さんが気軽にスポーツに親しめる環境を提供してまいります。

文化（歴史・文化の継承）について

芸術文化の振興につきましては、村の無形文化財指定の伝統芸能である「大瓜神楽」の保存伝承に引き続き支援してまいります。

また、村の創作舞踊である「万葉おどり」につきましても、「おおひら万葉おどりききょう会」を中心に、児童生徒をはじめ、村民対象の講習会を開催し、指導者の育成も図り、引き続き普及拡大に努めてまいります。

さらに、新たな村独自の伝統芸術文化の創造として取り組んでおります「和太鼓教室」につきましても、成果発表の機会を増やしながらかつ引き続き育成に努めてまいります。

ふるさと美術館につきましては、名誉村民である菅野廉画伯の常設展を基本に、企画展の創意工夫を図ると共に、ギャラリーを活用したミニ

コンサート開催など、皆さんの憩いの場として愛される美術館を目指し事業運営に努めてまいります。

コミュニティ（住民参加とコミュニティの形成）について

万葉研修センター（公民館）の1階ホールの図書室は、村民の皆さんに図書情報を適宜提供すると共に、気軽に利用できる図書室を目指し利用促進に努めてまいります。

交流活動（多様な連携による交流）について

世代間、地域間の交流機会の場として、村内の体育施設などの利用を促進すると共に、進出企業との連携によるスポーツ教室など各種イベントを開催し、さらに産業や観光などへも幅を広め、交流活動の活性化に努めてまいります。

コミュニティや研修の場として利用していただいているセンターの各施設につきましても、良好な管理運営に努めてまいります。

また、友好交流都市である岩手県金ケ崎町と、災害時の相互応援をはじめ、産業、教育、文化など幅広い分野での交流を深めてまいります。

みんなが暮らしやすいまちづくり

土地利用（計画的な土地利用）について

住民の生活利便性向上を図ると共に、企業進出にともしない移住を希望

生活環境（安心して快適に暮らせる生活環境）について

塩浪地区に整備を進めております住宅団地につきましては、造成工事が完了し、現在、上下水道、道路等の関連インフラ整備を進めております。この新しい団地の名称を「ときわ台南」として、平成29年度から宮城県住宅供給公社に販売業務を委託して分譲開始する予定ですので、幅広くPR活動を行いながら、更なる定住促進を図ってまいります。

また、村営住宅は補助事業を活用しながら年次的に改修工事を行うこととしており、平成29年度は、五反田住宅の大規模改修を計画しております。屋上防水工事等大規模改修工事が完了した住宅は、順次内部修繕の必要性等も調査しながら、総体的な修繕工事を実施してまいります。

水道事業につきましては、老朽化が進んでいる施設があることから、今後の財務分析や投資見込み等を踏まえた経営戦略を策定し、健全経営に努めてまいります。

下水道事業につきましては、水処理率が87%となっており、さらなる水処理の啓蒙に努めてまいります。また、施設の長寿命化計画に基づき、補助事業を活用しながら、下水管渠やポンプ場施設の良好な維持管理に努めてまいります。

防犯・防災（安全で安心な暮らし）について

村内での犯罪を未然に防止し、村



▲防災訓練

民の皆さんが安心して暮らせるよう、防犯意識の高揚を図ると共に、大和警察署を始め防犯協会や少年保護員、小・中学校PTAなど関係諸団体と連携を密にし、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。

消費者行政につきましては、消費生活相談員を配置し相談窓口を開設しており、村民の皆様が安心して生活できるよう、消費に関するトラブルを未然に防ぐと共に、相談への迅速な対応ができるよう、さらに体制の充実に努めてまいります。

昨年、村内の火災発生は4件で、前年と比べ大幅に減少しておりますが、建物火災では、2件の火災で建物が全焼するという残念な結果となっております。今後も広報紙や無線放送を通じ火災予防について呼び掛けると共に、消防団の機能充実に回りつつ消防署との連携を密にしな

する従業者に対する本村の魅力向上のために、商業施設、医療施設、福祉施設、住宅用地等の生活利便施設が集積した新たな拠点として整備する「天衡村中心市街地整備基本計画」は、ときわ台南団地・平林地区計画区域と五反田・亀岡地区計画区域の間に位置する中央地区のうち、国道4号沿道の東部地区は区画整理事業、国道457号沿道の西部地区は地区計画を想定しております。仙塩広域都市計画の平成30年度定期見直しに向け、県の都市計画基礎調査の結果や仙塩広域都市計画内の人口フレーム配分等の方針を踏まえながら、さらには農業振興地域整備計画の変更等関連手続きと併せて関係機関との協議を重ねてまいります。



▲工事が進むときわ台南団地

市街地整備（魅力ある市街地の形成）について

万葉クリエートパークと第二仙台北部中核工業団地に隣接する地域活

がら、火災予防に万全を期してまいりたいと考えております。

また、地域住民や関係機関を交えた防災訓練を充実させると共に、各地区の集会所へ配置した災害用特設公衆電話やAEDを活用し、避難所としての機能を充実させ、さらには村内全地区に自主防災組織を立ち上げ、自助、共助、公助をもとに一体となって災害に備えてまいります。

防衛施設（防衛施設との連携）について

陸上自衛隊王城寺原演習場は、自衛隊の訓練の場として安定的に使用されておりますが、沖縄駐留米軍による実弾砲撃訓練は、今年度は5月から6月にかけて実施されることから発表されております。国に対しては、日頃からの住民の不安解消による信頼関係の構築は元より、事件・事故の防止に万全を期すよう要請しておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

みんなが主役の新しいまちづくり

行政運営（計画的な総合行政）について

本村の行政は、平成22年3月に策定した第5次大衡村総合計画の基本構想・基本計画に基づき、毎年度の実施計画により諸事業を進めておりますが、平成26年度に行った計画の中間見直しを踏まえ、年度毎の進捗管理と事業評価検証を行いながら、

性化交流施設の整備は、障がい者福祉施設の整備が決定しております。未利用地につきましては、更なる住民の交流と地域の活性化を目指し、住民のニーズを的確に把握し、整備手法や管理運営形態を含め検討を重ねてまいります。

交通体系（みんなが利用できる交通体系）について



▲4車線化が決定した国道4号

国道4号4車線化事業につきましては、事業化が決定し、調査・測量等が進められており、今後も早期完成に向け強力に要望活動を実施してまいります。

道路照明灯や案内看板・標識等の道路付属物、道路沿線の支障木等につきましても、円滑な道路交通に支障が生じないように定期的な道路パトロールの実施により適時適切な維持管理に努めてまいります。

計画に即した目的達成に努めるとともに、昨年2月に策定した「大衡村地方創生総合戦略」の具現化に向け、各種目標に掲げた施策を一体的に進めながら、地方創生の実現に努めてまいります。

さらに、「大衡村公共施設等総合管理計画」の趣旨に基づき、村が保有・管理する公共施設の調査・分析、施設の再配置や統廃合、中長期的なメンテナンスサイクルの構築等、公共施設の最適化の実現に努めてまいります。

財政運営（経営的視点に立った財政運営）について

住民自治を支える根幹である税収の確保につきましては、平成29年度税制改正大綱の趣旨に基づき、各税目の課税客体的確な把握に努めると共に、納税者の立場に立ち「公平・透明・納得」のもとに適切に業務を執行してまいります。



▲親子連れでにぎわう万葉クリエートパーク